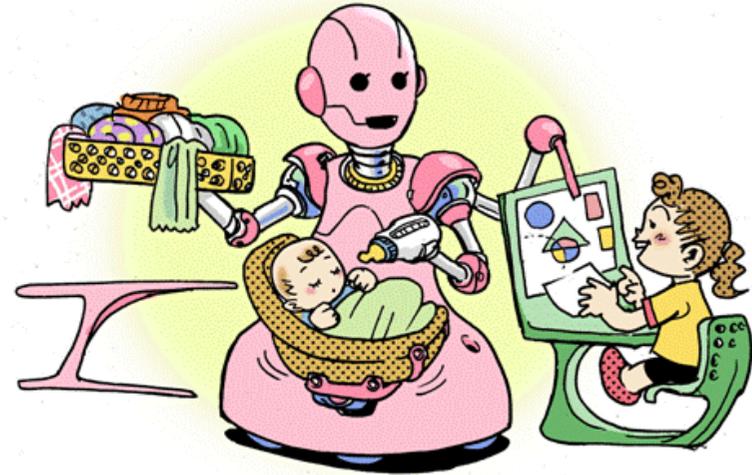


多様な人生を送れる社会

自動翻訳機により海外人材との協働

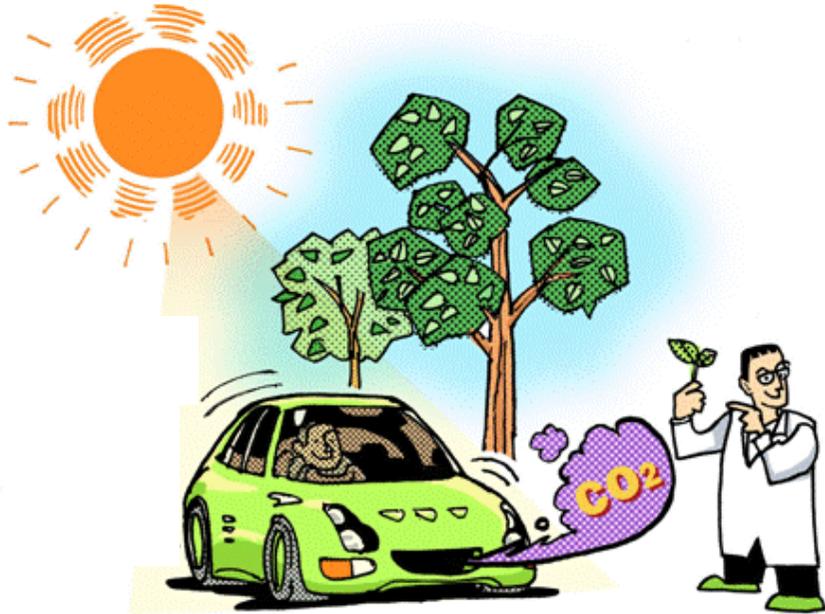


家庭内無線ネットワークの高度化
人工知能を有するロボット



世界的課題解決に貢献する社会

走れば走るほど空気を綺麗にする自動車



日本が育てる世界の環境リーダー

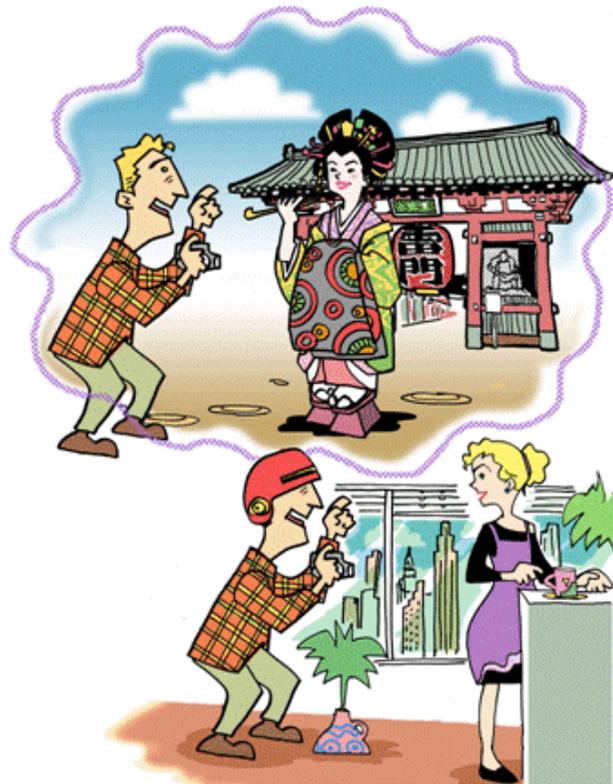


世界に開かれた社会

ヘッドホンひとつであらゆる国の人と
コミュニケーション



家に居ながらサイバーワールド上で
日本、世界を体験



イノベーションで拓く2025年の社会

産業活動の変革

様々なイノベーションを誘発する新事業・
新産業の創出等を通じた生産性の向上
強い国際競争力を有する経済社会の達成

国民1人ひとりに対する社会の変革

諸々の既成概念が破壊され、個々人の
能力が最大限発揮できる社会
高齢化社会の中で健康で長い人生を
生きがいを持ち続けられる社会
皆に均等に機会が提供される社会

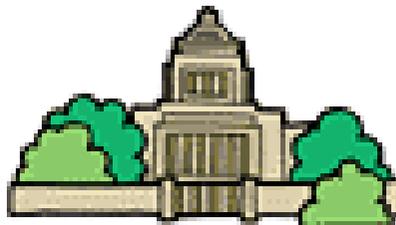
「2025年の日本の姿」

物質面だけでなく、真の豊かさを我々が実感でき、世界とともに共存、発展

技術面の変革



制度面の変革



社会面の変革



イノベーション25の実現に向けた産学官連携

大学・独法、等

ベンチャー・産業界

基礎研究を出口へつなぐネットワーク「場」

・基礎研究

自由な発想に
基づく研究

萌芽段階
からの研究

基礎研究へ
の立ち返り

・応用研究
・実用化研究

新たなニーズ
への対応

・製品開発
・市場投入
・普及

連続的な
イノベーションの創出

持続的な
競争力の確保

イノベーションの
源の潤沢化

イノベーションを種から実へ
育て上げる仕組みの強化

イノベーションを結実
させる政策の強化

イノベーション創出に向けた制度改革の推進

イノベーションを支える人材の強化

講演内容

- . イノベーション25の基本的考え方
- . 日本、世界のこれからの20年
- . なぜ、今、イノベーションか
- . イノベーションで拓く2025年の日本

. 「イノベーション立国」に向けた政策ロードマップ

. 総合科学技術会議の取り組み

「イノベーション立国」に向けた政策ロードマップ

世界のイノベーション競争の中で…

イノベーションの種(例:科学技術)をいかに早く効率的に育て社会に適用していくか
イノベーションの種が結実しやすい社会の仕組みをいかに構築していくか

「イノベーション立国」に向けた社会環境づくりのための 社会システムの改革戦略

1. 社会システムの改革戦略ロードマップ

(1) 早急に取り組むべき課題

(2) 中長期的に取り組むべき課題

2. 技術革新戦略ロードマップ

推進体制 関係府省の枠を超えた総合的な推進体制、PDCAサイクルの確立

 「イノベーション推進本部」を設置(本部長:総理大臣、構成員:全閣僚)

社会システムの改革戦略 —早急に取り組むべき課題—

短期 146 項目、中長期 28 項目、計 174 項目で改革推進

1) イノベーション創出・促進に向けた社会環境整備

サービス・イノベーションを促す規制の見直し
イノベーションを誘発する新たな制度の構築
新しい「働き方」の仕組みづくり 等

2) 次世代投資拡大

若手研究者、意欲的・挑戦的研究への
思い切った投資などの研究資金改革
世界の頭脳が集まる拠点づくり
多様性を受け入れ、出る杭となる「人」
づくり

3) 大学改革

大学の研究・教育の国際競争力の強化
世界に開かれた大学づくり
地域の大学等を活用した生涯学習システム
の構築

4) 環境・エネルギー等日本の科学技術力による成長と国際貢献

科学技術外交の強化
環境ビジネスを伸ばす方策の推進

社会システムの改革戦略

-中長期的に取り組むべき課題-

1) 生涯健康な社会形成

情報通信技術の進展に伴う社会制度の改正
治療から予防・健康増進への転換に伴う社会
制度等の改正 等

2) 安全・安心な社会形成

ITS導入のための規制の見直し
新たな走行車の導入等に伴う都市設計の
見直し 等

3) 多様な人生を送れる社会形成

働き方や社会保障制度の変革
産学官で双方向の人材交流の活性化 等

4) 世界的課題解決に貢献する 社会形成

温暖化対策の国際的取組みの推進
海外への情報発信体制の整備 等

5) 世界に開かれた社会形成

在留資格制度の更なる見直し
国際特許戦略・国際標準化活動の推進 等

6) 共通的課題

暗号技術、個人認証技術の高度化に伴う関
連制度の構築
ロボットの本格普及に向けた法整備 等